

高額な外来診療を受ける方へ

4月1日から、高額な外来診療を受けたときに「認定証(限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証)」と「被保険者証」を提示すれば、1カ所の医療機関における、1カ月の窓口医療費負担が一定額(自己負担限度額)までとなります。

なお、すでに「認定証」をお持ちの方は、改めて交付の手続きをする必要はありません。

被保険者証の種類	外来診療受診者	事前の 手続き	病院・薬局 などで
国民健康保険	70歳未満の方 (国民健康保険税の滞納がない世帯に限る)	認定証の交付を受ける	被保険者証と認定証を提示
	非課税世帯(注1)の70歳以上75歳未満の方	認定証の交付を受ける	被保険者証、高齢受給者証および認定証を提示
	非課税世帯でない70歳以上75歳未満の方	—	被保険者証と高齢受給者証を提示
後期高齢者医療	世帯全員の市民税が非課税の方	認定証の交付を受ける	被保険者証と認定証を提示
	世帯全員の市民税が非課税でない方	—	被保険者証を提示

注1 非課税世帯とは、世帯主と国民健康保険被保険者の市民税が非課税の世帯のことをいいます。

▶認定証交付申請に必要なもの

【国民健康保険被保険者】国民健康保険被保険者証、印鑑(朱肉を必要とするもの)

【後期高齢者医療被保険者】後期高齢者医療被保険者証

▶問い合わせ 国民健康保険被保険者は保険年金課 国保担当(内線271・272・273)

後期高齢者医療被保険者は同課医療担当(内線226・227)

母子家庭高等技能訓練促進費 などを支給します

母子家庭の母親が、就職の際に有利で、生活の安定に役立つ資格を取得することを目的に養成機関で修業する場合、母子家庭高等技能訓練促進費を、また、訓練修了後に入学支援修了一時金を支給します。必ず受講前に相談してください。

▶対象 市内に住所を有する母子家庭の母親で、次のすべての要件に該当する方

- ・児童扶養手当の支給を受けている方、または同様の所得水準にある方
- ・対象資格を取得するために、養成機関で2年以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる方
- ・働きながら修業するまたは育児をしながら修業することが困難であると認められる方
- ・過去に高等技能訓練促進費の支給を受けたことがない方

▶対象資格 看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、保育士など

▶支給対象期間

【高等技能訓練促進費】修業訓練の全期間支給 ※支給期間の上限は3年

【入学支援修了一時金】養成機関のカリキュラムを修了した場合に支給

▶支給額

【高等技能訓練促進費】

- ・市町村民税非課税世帯 月額 100,000円
- ・市町村民税課税世帯 月額 70,500円

【入学支援修了一時金】

- ・市町村民税非課税世帯 50,000円
- ・市町村民税課税世帯 25,000円

▶その他 必要書類などは面接時に説明します。

▶問い合わせ 子育て支援課子育て支援担当(内線262)

国民健康保険の加入・喪失手続きはお早めに

国民健康保険(国保)に加入するときや、勤務先の健康保険に加入して国保をやめるときは、14日以内に届け出が必要ですが、必要書類を持参のうえ、保険年金課で手続きをしてください。

▼必要書類

- 【国保へ加入するとき】※勤務先の健康保険をやめたときなど
- ・勤務先の健康保険の資格喪失証明書または離職証明書
- 【国保をやめるとき】※勤務先の健康保険に加入したときなど
- ・国保と勤務先の健康保険の保険証

▼注意

- ・国保の加入日は、手続きをした日ではなく、今まで加入していた健康保険の資格を喪失した日です。届け出が遅れると、国民健康保険税も加入月までさかのぼって課税されますので、1回の支払い額が高額になることがあります。また、その間の医療費は全額自己負担となります。
- ・国保の資格を喪失した後に、国保の保険証を使用して診療を受けた場合は、国保が負担した医療費を返還していただきます。
- ・受診中に保険が変更となった場合は、医療機関に申し出て、新しい保険証を提出してください。

▼問い合わせ 同課国保担当(内線271・272・273)

あなたの庭にある松の木、大丈夫ですか？

松くい虫による被害が多発しています。初期症状は分かりづらく、気付いたときには立ち枯れて、強風で倒れることがあります。

ご心配の方は、造園業者にご相談ください。

▼問い合わせ まちづくり推進課公園担当 ☎550-1150

鉄剣マラソン大会開催に伴い 市内循環バスを一時運休します



4月1日(日)は、第28回行田市鉄剣マラソン大会開催による交通規制のため、市内循環バスの観光拠点循環コースの第1便から第3便および東循環コースの第1便から第4便を運休しますので、ご理解・ご協力をお願いします。

また、南大通り線コースは、停留所の一部が休止となりますのでご注意ください(そのほかの便およびコースは通常運行となります)。

また、南大通り線コースは、停留所の一部が休止となりますのでご注意ください(そのほかの便およびコースは通常運行となります)。

▶運休

【観光拠点循環コース】

出発場所：JR行田駅

便名	出発時間
第1便	7:50
第2便	9:05
第3便	10:40

【東循環コース】

出発場所：行田バスターミナル

便名	出発時間
第1便	7:00
第2便	8:15
第3便	9:55
第4便	11:10

▶停留所休止

【南大通り線コース】

出発場所：工業団地

便名	休止停留所	時刻
上り	警察署前	9:36

※下りについては、通常通り運行します。



▶問い合わせ 生活課市民生活担当(内線251)



同センター ☎556
15221

▼問い合わせ

【仕事例】刃物研ぎ、
植木の剪定、除草作業、
屋内外の掃除、ふすま・障子・網戸の張り替え、簡単な大工仕事、
塗装、植木の散水作業など

その仕事シルバー人材センターにお任せください

行田市暴力団排除条例(案)について皆さんから意見を募集します

本市では、市民生活の安全と平穩を確保し、社会経済活動の健全な発展に寄与することを目的に、暴力団排除活動を推進するための条例制定を進めています。次のとおり条例(案)を公表しますので、市民の皆さんの意見をお寄せください。

▼募集期間 3月12日(月)～4月11日(水)

▼公表場所 市ホームページ、防災安全課、市政情報コーナー

▼応募方法 住所、氏名、電話番号を明記のうえ、同条例に対する意見を記入

した書類(様式自由)を持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。

【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市防災安全課

【FAX】556-2117

【Eメール】bosai@city.gyoda.lg.jp

▼その他 意見提出に係る個人情報、本業務の目的以外には使用しません。

また、提出された意見などの原稿の返却および個別の回答は行いません。

▼問い合わせ 同課防犯対策担当(内線283)

地域の皆さんのお役に立ちます シルバー人材センター

会員になって、生きがい、仲間を見つけませんか

長年培った知識や技術を生かして地域に貢献したい、健康のために体を動かしたい方の入会をお待ちしています。

▼対象 市内在住の健康で働く意欲のある60歳以上の方

▼入会説明会 毎月第3木曜日午前10時からシルバー人材センター(旭町13-24)で行っています。

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。品物は無料で、登録期間は3カ月です。なお、規格や大きさが異なる場合があります。

◎さしあげます

▽セミダブルベッド ▽ベビーカー(A型・AB型) ▽食器棚 ▽歩行器(乳児用) ▽テーブル ▽ひな人形 ▽五月人形 ▽ベビーベッド ▽フランス人形 ▽応接セット

◎ゆずってください

▽自転車(大人・折りたたみ) ▽テレビ(地デジ・液晶) ▽自転車用チャイルドシート(後用) ▽電子オルガン ▽電子レンジ ▽電気洗濯機 ▽ベビーカー(AB型) ▽物置 ▽ラジオカセットレコーダー(MD・CD) ▽こたつ ▽彫刻刀セット ▽石油ストーブ ▽電気ストーブ ▽電気冷蔵庫 ▽大工道具(電動) ▽桐たんす ▽電気炊飯器(小) ▽子ども用自転車(男児用17インチ・女児用18インチ) ▽人体模型(洋裁・和裁) ▽DVDプレーヤー ▽デジタルビデオカメラ

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530 FAX 553-0762

保 健 案 内

保健センター
 長野 2-3-17
 TEL : 553-0053
 FAX : 555-2551

子どもの健康

乳幼児健診

- 名 称** 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
- そ の 他** 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターへご連絡ください。

BCG予防接種

- ①**受付日時** 3月26日(月)午後1時30分～2時20分
対 象 平成23年12月1日～15日生まれのお子さん
- ②**受付日時** 4月10日(火)午後1時30分～2時
対 象 平成23年12月16日～平成24年1月9日生まれのお子さん
- ①②とも対象児以外でまだ受けていないお子さん(6カ月未満)は、この機会に受けてください。

ポリオ予防接種

- 受付日時** 4月9日(月)午後1時30分～2時
対 象 平成23年1月・2月生まれのお子さん
 ※対象児以外で、まだ受けていないお子さん(7歳6カ月未満)は、この機会に受けてください。なお、ワクチンの準備などがありますので、事前にご連絡ください。

乳幼児相談 (要申し込み)

- 受付日時** 4月10日(火)午前9時30分～11時30分
対 象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室 (初期) (要申し込み)

- 受付日時** 4月10日(火)午前10時15分～10時30分
対 象 平成23年10月15日～11月14日生まれのお子さんがいる方

※いずれも場所は保健センター

おとなの健康

健康相談 (申し込み不要・予約者優先)

- 日 時** 4月11日(水)午前10時～11時
対 象 健康に関する相談をしたい方

糖尿病健康相談 (要申し込み)

- 日 時** 4月11日(水)午前10時～11時
対 象 糖尿病について心配のある方

※いずれも場所は保健センターです。また、随時、電話での相談も受け付けます。

犬の飼育マナーを守りましょう

「犬の鳴き声がうるさい」「犬のふんが放置されて困る」「犬が放し飼いになっている」といった苦情が多数寄せられています。

埼玉県は「埼玉県動物の保護及び管理に関する条例」が、行田市では「行田市愛犬条例」が定められており、動物の鳴き声やふんの始末、動物の係留(鎖やひもでつないでおく)が盛り込まれています。過ごしやすいまちをつくるために、飼い主一人ひとりがマナーを守って飼育しましょう。



休日急患診療



期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
3月18日(日)	行田中央総合病院	4月 1日(日)	行田中央総合病院
3月20日(火)	壮幸会行田総合病院	4月 8日(日)	壮幸会行田総合病院
3月25日(日)	壮幸会行田総合病院	4月15日(日)	行田中央総合病院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- *医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
- ・行田市消防署 ☎550-2123
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります(携帯電話可)。
- ・相談時間 【月～土曜日】午後7時～11時
 【日曜日、祝日】午前9時～午後11時

犬の登録・集団狂犬病予防注射

生後91日以上経過した犬は登録をし、狂犬病予防注射を毎年受けさせることが法律で義務付けられています。登録をしていない方は、登録と狂犬病予防注射を済ませましょう(故意に登録や注射をしない場合は、罰則が定められています)。

なお、登録済みの場合は、予防注射の案内はがきを郵送しますので、必ず会場にお持ちください。

期 日	場 所	期 日	場 所
4月 6日(金)	下忍公民館	4月18日(水)	忍・行田公民館
4月 9日(月)	保健センター	4月19日(木)	星河公民館
4月10日(火)	持田公民館	4月20日(金)	星宮公民館
4月11日(水)	須加公民館	4月23日(月)	南河原支所
4月12日(木)	埼玉公民館	4月24日(火)	太井公民館
4月14日(土)	保健センター	4月25日(水)	荒木公民館
4月17日(火)	太田公民館	4月26日(木)	北河原公民館

- 受付時間** 午前9時30分～11時(雨天実施)
- 費 用** 【注射のみ(登録済みの方)】3,300円(ワクチン代2,750円+注射済票発行手数料550円)
 【登録および注射】6,300円(上記3,300円+登録手数料3,000円)
 【登録のみ】3,000円

- そ の 他**
- ・会場には、飼い犬に慣れた方が連れてきてください。
 - ・飼い犬が死亡している場合は、死亡届を提出してください。なお、当日会場でも受け付けます。
 - ・釣り銭のないようにしてください。
 - ・会場で発生した盗難、咬傷などの事件・事故などについて、市は一切責任を負いかねます。

図書館だより

市立図書館 開館時間
 佐間3-24-7 午前9時30分～午後7時
 (「みらい」内) **休館日**
 TEL 556-4227 3月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)、
 FAX 555-3770 4月2日(月)・3日(火)・9日(月)
 ※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください

主な新着図書

- ・海に降る(朱野帰子)
- ・幻影の星(白石一文)
- ・まちがい(辻仁成)
- ・人魚はア・カペラで歌ふ(丸谷オー)
- ・しんせつなかかし(ウェンディ・イトン/作、篠崎三朗/絵、おびかゆうこ/訳)



- ▶日 時 4月14日(土)午後2時
- ▶内 容 絵本や紙芝居など
- ▶対 象 幼児・小学生
- ▶主 催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

読み語りの会

- ▶日 時 4月13日(金)午後2時
- ▶場 所 図書館ミーティングルーム
- ▶内 容 絵本や紙芝居など
- ▶主 催 おしゃべりインコの会



おはなし会

- ▶日 時 3月21日(水)午前10時30分～11時
- ▶内 容 絵本やパネルシアターなど
- ▶対 象 2・3歳児と保護者

- ▶日 時 3月24日(土)午前11時
- ▶内 容 絵本や手遊びなど
- ▶対 象 幼児
- ▶主 催 おはなしタンバリン

- ▶日 時 4月7日(土)午後2時
- ▶内 容 絵本や紙芝居など
- ▶対 象 幼児・小学生
- ▶主 催 おはなしの会

定例子ども映画会

- ▶日 時 3月17日(土)午後2時
- ▶場 所 映像ホール
- ▶題 名 王様の耳はロバの耳 ほか(計46分)
- ▶定 員 80人(先着順)
- ▶入 場 料 無料

ブックスタート

4カ月児健診に合わせ保健センターで絵本を配布します。

- ▶日 時 3月22日(木) 午後1時受付開始
- ▶持 ち 物 母子健康手帳

各種相談 (3月15日～4月15日)

相 談	場 所	日 程	時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館2階会議室	3月27日(火) ※次回4月24日(火)の予約は4月2日(月)から	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
行政	産業文化会館2階会議室	3月19日(月)、4月2日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	3月18日(日)、4月6日(金)・15日(日)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活 多重債務	市役所	3月15日(木)・16日(金)・19日(月)・22日(木)・23日(金)・26日(月)・27日(火)・29日(木)・30日(金)、 4月2日(月)・3日(火)・4日(水)・5日(木)・6日(金)・ 9日(月)・10日(火)・11日(水)・12日(木)・13日(金)	午前9時30分～午後3時30分	
相続、遺産、離婚、 日常生活の困り事	市役所	4月11日(水) ※予約制	午後1時～4時50分 (受け付けは午後1時～4時)	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎554-2702
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	3月15日(木)・24日(土)・29日(木)、 4月5日(木)・14日(土) ※各土曜日は市内在住の方対象に電話相談も受け付けます	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	3月16日(金)・23日(金)・27日(火)・30日(金)、 4月3日(火)・6日(金)・10日(火)・13日(金)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	忍・行田公民館	4月11日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	3月21日(水)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	3月25日(日)、4月1日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	3月27日(火)、4月3日(火)・10日(火)	午後5時15分～7時	

Cyoda City Photo Studio 写真館



上田知事のとことん訪問

2月15日、上田埼玉県知事が県内各地を巡り、直接県民と意見交換する「とことん訪問」が行われました。

初めに知事が訪れたのは、株式会社風憩セコ関東工場。太陽光を利用したソーラー照明灯や防犯・災害に対応した製品などを開発・生産している同社に強い関心を示していました。その後、行田在来青大豆商品開発・販売促進協議会を訪問し、青大豆を使ったパスタ料理や魚介料理など11品ものコース料理を試食。知事は「行田の魅力を食べから発信してほしい」と青大豆関連食品に大きな期待を寄せていました。

昔の暮らしを体験

郷土博物館で、4月1日まで開催している博学連携展示「むかしの暮らし」。この催しは、小学3年生の郷土学習授業に合わせて、明治時代から昭和時代までの暮らしを紹介するもので、2月14日、泉小学校の児童が同館を訪れました。

昔の家の部屋を再現したブースや生活道具が紹介されている展示室では、普段見ることができない展示品に興味津々。ベーゴマやけん玉など昔のおもちゃ遊びも体験しました。

見学に訪れた児童たちは、「とても楽しかった」「春休みになったら、また来たい」と感想を述べるなど、とても充実した体験授業となりました。



村野武範さんのユーモア溢れるトークで会場は笑いの渦に

2月5日、「みらい」文化ホールで「みらい文化講演会 村野武範『健康と旅』講演会」が行われました。

この催しの講師として招かれたのは、料理番組「くいしん坊！万才」の7代目レポーターとして活躍した村野さん。不摂生な生活を送ったことから体調を崩した自身の体験を語り、健康な体づくりへの取り組みを紹介してくれました。また、ドラマの撮影現場や同料理番組の裏話など、村野さんのユーモア溢れるトークに会場は笑いの渦に包まれていました。



趣ある日本の伝統文化に触れて

1月25日、行田保育園でお茶と触れる会が行われました。講師の指導の下、「お茶を出す」「お茶を飲む」というそれぞれの作法を、たどたどしい手つきで一生懸命学んだ園児たち。紅梅を模した和菓子や、梅が描かれた茶碗で味わうお茶のおいしさに、満足そうな表情を浮かべていました。



日ごろの成果を十分に発揮

1月28日、グリーンアリーナで第23回なわとび大会が開催され、小学生367人が参加しました。

この大会は風邪に負けない体力づくりなどを目的に開催されるもので、あや跳びや二重跳び、時間跳びなど計9種目の競技が行われました。参加した児童たちは、1回でも多く跳ぼうと気合い十分。交差跳びでは大会新記録が出たり、時間跳びでは45分間も跳び続けるなど、日ごろの練習の成果を発揮していました。

また、団体の部では、長縄を使った競技が行われ、出場した子供たち全員が心を一つにして跳んでいました。



気仙沼直送の 新鮮な海の幸を販売

1月28日、桜町の二桜商和会に「気仙沼のさかな屋さん」がプレオープンしました。

NPO法人さくらメイトとB級ご当地グルメ団体「気仙沼ホルモン同好会」が連携して運営するこの店には、商店街の活性化と被災地復興の願いが込められています。三陸沖で水揚げされた新鮮なメカジキやタラなどが格安で手に入るとあって、大勢の客でにぎわいました。



手作りのおひな様に笑顔

2月4日、桃の節句に先駆け、児童センターでひな人形作り紙粘土教室が行われました。

参加した15組の親子は、色付けされた紙粘土で着物を着せたり髪を付けたりして、協力しながら男びなと女びなを作成していました。「かわいくできた」と満面の笑みでひな人形を見つめる子供たちの姿に、保護者の顔もほころんでいました。



安心・安全な地域づくりに 強い味方が登場

2月2日、市役所玄関前で消防車両引渡し式が行われました。

今回、新しくポンプ車を引き渡されたのは北部第12分団。工藤市長からメモリアルキーを受け取った後、分団員の皆さんは引き締まった表情で、新しいポンプ車に搭載されている機能の説明を受けていました。同分団に引き渡されたこのポンプ車が、安心・安全な地域づくりの強い味方になることでしょう。



いきいき 行人

行田への思いを込めた作品で
「埼玉の自然」フォトコンテストの
最優秀賞を受賞

小山 憲一さん (64歳・埼玉)

今月は第26回私がつけた「埼玉の自然」フォトコンテスト(以下コンテスト)で最優秀賞を受賞した小山憲一さんを紹介しします。

小山さんが本格的に写真に取り組んだのは、高校卒業後。念願の一眼レフカメラを購入し、わくわくしながらファインダーをのぞくと、そこには普段見慣れた景色とはまったく別の世界が広がっていたそうです。すっかりカメラのとりこになってしまった小山さんは、仕事がある日でも朝早く起床し、「相棒」(カメラ)を片手に、近所の風景や草花などを撮影しました。趣味として写真を楽しんでいた小山さんですが、自分のカメラマン魂に火をつける作品が目前にあるカメラ雑誌を見ていると、大賀蓮(おおがはれん)の写真が掲載されていました。「自分の近所には古代蓮が咲いているじゃないか。私もこんな風にうまく蓮を撮りたい」という思いから、東京の写真



クラブ「寫壇(しゃだん) 太陽」に30歳のときに入会。プロの写真家から指導を受けながらモデルや風景まわりのスナップなどさまざまな分野の撮影に毎週臨み、撮影技術や被写体へのアプローチ方法など、プロの技を身に付けていきました。ここでの体験を通じて、小山さんは「自分が感じたものをより強く表現し、伝えていく写真を撮ろう」と意識するようになったそうです。

初めて応募した埼玉県展で入選し、その後も数多くのコンテストで賞を受賞。現在、行田市美術家協会の審査員など務める小山さんは、行田の写真界を引っ張る存在となっています。

今回のコンテストで最優秀賞を受賞した作品「残望の風景」は、昨年1月中旬に雪が降った翌日の早朝、雪化粧した近所の田んぼを撮影したものです。わらの山ができた田んぼと奥に広がる工業団地を、朝モヤで区切るように撮影したことで、「これ以上開発が進まないでほしい。そして、いつまでもこの美しい行田の景色が残っていてほしい」という思いを表現したそうです。一昨年、昨年と2年連続でこのコンテストの優秀賞を受賞している小山さんは「自分の思い入れがあった作品で最優秀賞を受賞できてうれしい半面、ほっとしています」と照れながら話してくれました。

「写真とは、自分史のようなもの」。被写体との一期一会を大切にしながら、これからも小山さんは写真で思いを伝えます。

私の作品

俳句

忍 伊藤 英子
独居(ひとりい)が九人に増えるお正月

荒木 秋山 二郎
酔顔(よひ)や夢は切り張り寝止月

白川戸 大熊みつ子
初夢(はつむ)や飛びはねている吾が五体

須加 原 ちか子
良き事でうめつくしたし初日記

荒木 藤田 榮之
消防車(しょうぼうしゃ)去りてどんどの杜(もり)の闇

荒木 蛭間(むしま)しげ子
友集(とも)つ声だけ元気冬(げんきふゆ)の力フェ

前谷 石井マサ子
古ギズ(ふるきず)をいたわりつつも夜半(よなか)の冬

城西 新井 恒雄
焼きねぎ(やきねぎ)を醤油(しょうゆ)で食べる冬の夜

向町 渡月 峯
大晦日(おおみそか)ひそかにもしや 宝くじ

城西 西田吉之助
霜柱(しもむら)歩く足元(あしもと)首残(くびのこ)す

谷郷 富山 由喜
寒西(かんざい)でんと構(かま)える富士(ふじ)の山

谷郷 鴛崎 信行
風牙(かぜ)ゆる天(あま)に突きさす三日月

城南 町田 達男
雪見酒(ゆきみ)はずむ会話(かいわ)に夜も更(よ)けり

城南 千代田(ちよだ)富子
日(ひ)だまりにほろ寄(よ)せあつて福寿草

城南 関口 操
三陸路(さんりく)絆(きずな)でつなく福寿草

(木島 斗川 監修)

『忍城とオールドカーのラブ!!』

(写真) 栗原 喜文(棚田町)



◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へご応募ください。

イベント

農業祭

▼日時 3月25日(日)午前10時
▼場所 ほくさい農協行田中央支店 ▼内容 行田産の新鮮な農産物(イチゴ、キュウリ、トマト、里芋、ブロッコリー、大根、白菜)季節の花・せんべい・「行田在来青大豆」の加工品・ゼリーフライの販売、もちつき大会、彩のかがやき(米飯)の試食など ▼問い合わせ 農政

子育て談話室
「たんぽぽ」

▼日時 4月2日(月)午後2時〜3時30分 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」 ▼内容 子育て中の親同士で語らう(託児付き) ▼対象 市内在住で乳幼児を持つ保護者 ▼定員 30人 ▼参加費 1000円 ▼主催 行田市民生委員児童委員連合会 ▼後援 行田市、行田市福祉社協議会 ▼申し込み・問い合わせ 同協議会 ☎5571

行田市体操連盟
会員抽選会

▼日時 3月20日(火)【受付】午後3時30分〜4時【説明開始】午後4時 ▼場所 グリーンアリーナ ▼対象・定員・活動日時 【親子クラス】3歳児と親子3組(水曜日午後2時30分〜3時30分)【幼児クラス】新年中児・20人(水曜日午後3時30分〜4時30分)【1年生クラス】新年長児と新小学1年生若干名(水曜日午後4時30分〜5時30分)

課(内線386)

5400

水城公園桜ボンボリまつり

▶日時 4月7日(土)午前10時〜午後3時
※雨天または強風の場合中止(茶会のみコミュニティセンターみずしろで開催)
▶場所 水城公園市民広場
▶内容 行田大茶会(先着順・なくなり次第終了)、フリーマーケット、食品販売※内容が変更となる場合あり

フリーマーケット出店者

▶募集数 16区画(先着順)
▶出店料 1区画(3m×3m) 2,000円
▶応募方法 3月15日(木)(必着)までに往復はがきの往信面に代表者住所、氏名、職業、電話番号、出品内容を、返信あて名面に応募者の住所、氏名を明記し、〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市観光協会
▶その他 1グループまたは個人1区画のみとし、重複応募は無効。生物類、飲食物の出品および営利目的の参加は不可。

食品販売出店者

▶募集数 9店(先着順)
▶出店料 1店(間口4m×奥行3m) 3,000円
▶応募方法 3月15日(木)(必着)までに往復はがきの往信面に代表者住所、氏名、職業、電話番号、販売品を、返信あて名面に応募者の住所、氏名を明記し、〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市観光協会
▶その他 1店舗1区画とし、重複応募は無効。販売物は飲食物のみとし、営業許可を受けていること(ただしアルコール類の販売は禁止)。器具・機材などは出店者が用意。出店場所は、先着順に同協会事務局で割り振りをを行います。
▶問い合わせ 同協会(商工観光課内・内線382)

第48回県北書道展

【Aコース】新小学1・2年生・若干名(火曜日午後4時30分〜5時30分)【Cコース】新小学3年生以上・若干名(火曜日午後6時30分〜7時30分)【Eコース】新年長児・10人(火曜日午後3時30分〜4時30分)【Fクラス】新小学1〜6年生で運動の苦手な児童・20人(水曜日午後5時30分〜6時30分)【Kコース】新小学1〜3年生・20人(土曜日午後2時〜3時)【Lコース】新小学4年生以上・若干名(土曜日午後3時〜4時) ▼費用 入会金2千円、月会費2千500円 ▼その他 指導員も募集中(体操経験者、体育系学校を卒業した方) ▼問い合わせ 同連盟事務局若林 ☎090-3091-1781

▼日時 3月23日(金)〜25日(日)午前9時〜午後5時(25日は午後3時まで) ▼場所 「グリーンアリーナ」サブアリーナ ▼主催 埼玉県北書人連盟 ▼後援 行田市、行田市教育委員会、(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団ほか ▼問い合わせ 金子 ☎556-7448

広告

第8回
行田とものつくり大学を
結ぶコンサート

▼日時 4月4日(水)午後1時30分
分開演 ▼場所 ものつくり大学
体育館 ▼曲目 「おぼろ月夜」「オーンレミオ」「闘牛士の歌」など ▼出演 「1部クラシックコンサート」田中利幸さん(バリトン)、小坂真紀さん(クラリネット)、田中淳子さん(伴奏)【2部軽音楽コンサート】若山年勝さん(パーカッション)、ものつくり大学軽音楽部
▼入場無料 ▼主催 行田ものつくり・音友会、ものつくり大学
▼後援 行田市、行田市教育委員会ほか ▼問い合わせ 田中 ☎556-0503 またはものつくり大学宮本 ☎556-3812

女子大学野球
第1回尚平対抗戦

▼日時 3月25日(日)午前9時
▼場所 総合公園野球場 ▼内容 行田市野球連盟総会開会式後に、女子野球トップチームの尚美学園大学女子硬式野球部と平成国際大学女子硬式野球部による特別試合を行います。
▼入場無料 ▼主催 同連盟 ▼問い合わせ 同連盟理事長東

泉宅 ☎553-2113 または同連盟事務局 ☎554-3046

行田ゼリーフライ大使
潮崎ひろの東日本大震災復興
支援チャリティーライブ

▼日時 3月17日(土)午前11時～正午、午後2時30分～3時30分
(2回公演) ※雨天中止 ▼場所 忍城址 ▼出演 潮崎ひろのさん(市内在住の歌手) ▼入場無料 ▼主催 (有)アングル・エム・プランニング ▼協力 (有)ポップ企画 ▼問い合わせ 同企画 ☎554-0789

ばばあちゃん人形劇と
わーくしょっぷ

▼日時 3月18日(日)午後1時30分
▼内容 きれいな紙封筒から世界にひとつだけの生き物を作る ▼参加費 500円

人形劇

▼日時 3月28日(水)午後2時
▼内容 人形劇「ばばあちゃんんのでがしいよる」 ▼参加費 1千円
いずれも
▼場所 持田公民館ホール ▼対象 幼児～大人 ▼定員 80人(要予約) ▼主催 行田おやこ劇場 ▼その他 両日参加す

る場合は1千200円(3歳以上) ▼申し込み・問い合わせ 同劇場事務局 ☎090-3816-5374

教室

陸上教室

▼日時 毎月第1・3日曜日午前9時～11時 ※第1回は4月8日(日) ▼場所 グリーンアリーナ ▼内容 走る・跳ぶなどの陸上運動の基本 ▼対象 小学生 ▼定員 50人 ▼費用 入会金1千円、月会費500円
▼主催 行田市陸上競技協会 ▼問い合わせ 同協会泉宅 ☎555-0814

講演会

自衛隊東部方面総監部
幕僚長の防災講演会

▼日時 3月24日(土)午後1時30分～3時 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼内容 陸上自衛隊の災害に対する取り組みについての山下陸将補の講演、持田・長野ハートモ二カクラブの演奏 ▼定員 500人(先着順) ▼入場無料 ▼主催 行田市自衛

隊協力会 ▼問い合わせ 同協力会事務局(総務課内・内線217)

家庭倫理講演会

▼日時 3月25日(日)午前10時～11時45分 ▼場所 ベルヴィアイトピア ▼テーマ 「感動が心の扉を開く」 ▼講師 和田毅さん(社)倫理研究所教育企画部長) ▼入場料 1千円 ▼後援 行田市、行田市教育委員会、文部科学省 ▼問い合わせ 家庭倫理の会行田市竹内 ☎554-3034

利根保健医療圏
地域医療ネットワーク
シンポジウム

▼日時 3月17日(土)午後1時30分
分開演 ▼場所 パストラルかぞ小ホール(加須市上三保2255) ▼内容 利根保健医療圏における地域医療ネットワークシステム「とねっと」についての講演や、住民が安心できる地域医療連携についてのパネルディスカッション ▼主催 埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会 ▼共催 埼玉県 ▼申し込み・問い合わせ 加須保健所 ☎0480-611216

広告

募 集

行田市明るい選挙
推進協議会委員

行田市市明るい選挙推進協議会は、投票率の向上と明るくきれいな選挙を推進するため、選挙の際に街頭で啓発を行ったり、ポスターや標語のコンクールを開催したりするなど、各種の啓発活動を行う市民ボランティア団体です。本会では、一緒に活動していただける委員を募集します。

▼募集人数 若干名 ▼任期

平成24年4月1日から2年間
(再任の場合あり) ▼申し込み・問い合わせ 3月23日(金)までに
電話で選挙管理委員会(内線219)

自衛官

幹部候補生

▼受付期間 4月27日(金)まで
▼試験日 5月12日(土)、13日(日)
※13日はパイロット希望者を対象に筆記式操縦適性検査を行う
▼応募資格 日本国籍を有する
①22歳以上26歳未満の方 ②大学を卒業した22歳未満の方(見込みを含む) ③大学院で学位を

受けた28歳未満の方(取得見込みを含む)

予備自衛官補

▼受付期間 4月4日(水)まで
▼試験日 【一般・技能】4月13日(金)~16日(月)の1日 ▼応募資格 【一般】18歳以上34歳未満の方 【技能】18歳以上で国家資格等を有する55歳未満の方(資格によっては年齢制限が異なります) ▼その他 説明会を随時開催 ▼資料請求・問い合わせ 防衛省熊谷地域事務所(〒360-0003 熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階) ☎522-4855

「行田のこころに残る風景とエピソード」にご協力を!

NHK-B Sプレミアム「にっぽん縦断 ころ旅」で、4月2日(月)から「2012 “春の旅”」の放送が開始される予定です。この番組は、俳優の火野正平さんが視聴者から寄せられた「こころに残る風景」を自転車で旅をしながら紹介するもので、千葉県をスタートし、埼玉県を通過して、ゴールの北海道を目指します。市民の皆さんから寄せられた「行田のこころに残る風景とエピソード」が番組で紹介されることで、行田を全国にPRすることができます。

ぜひ、皆さんの「行田のこころに残る風景とエピソード」をお寄せください。

▶応募方法 3月31日(土)までにNHK番組ホームページ「こころの風景」投稿フォーム、郵送、FAXいずれかの方法で応募してください。郵送・FAXの場合は住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所、エピソード(様式自由・便せん2枚程度)を明記し、写真(任意)を同封してください。【NHK番組ホームページ】<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/> 【郵送】〒150-8001 NHK放送センター「こころ旅」係 【FAX】03-3465-1327 NHKふれあいセンター ☎0570-066-066(ナビダイヤル) ※ナビダイヤルが利用できない場合は ☎050-3786-5000

▶問い合わせ

児童センタークラブ参加者募集

クラブ名	日時	内容	対象	定員
① 折紙クラブ	毎月第2土曜日 午前10時~11時30分	季節や行事にちなんだ折り紙の制作	幼児から大人	20人
② つくしんぼクラブ(体操・ゲームなど)	毎月第2火曜日 午前10時~11時30分	体操・ゲームなどを通しての親子の触れ合い	未就園幼児と親	20組
③ おひさまクラブ(運動・ゲームなど)	毎月第3土曜日 午後1時30分~3時30分	運動・ゲームなどを通じた障害児のコミュニケーション活動	障害のある小学生と親	10組
④ 将棋クラブ初級	5月12日~7月14日の 毎週土曜日 午前10時~11時30分	将棋の技術習得・向上を図る	小学生	20人

- ▶場 所 ①~③児童センター
④コミュニティセンターみずしろ
- ▶費 用 ①申し込み時350円(制作代)
②~④無料
- ▶そ の 他 ・①に幼児が参加する場合は、保護者の付き添いが必要です。
・②については障害のあるお子さんも参加可能です。
・③と一緒に活動してくれる小学生やボランティアも募集しています。
・将棋クラブ中級は8月ごろに募集を行う予定です。
- ▶申し込み 3月26日(月)~4月13日(金)に直接児童センター
※定員を超えた場合は抽選
- ▶問い合わせ 同センター ☎554-5706

広告

行田市の人口と世帯
(平成24年2月1日現在)

《住民基本台帳人口》

人口85,306人 男42,523人 女42,783人 世帯数32,869世帯
1月中の異動 出生54人 転入等139人 死亡98人 転出等114人

相談会

不動産無料相談会

▼日時 4月7日(土)午前10時～午後4時 ▼場所 浦和コミュニティセンター第6集会室(さいたま市浦和区東高砂町1-1) または丸広百貨店川越店8階バンケットルーム(川越市新富町2-6-1) ▼内容 不動産鑑定士による不動産の価格などの相談 ▼主催 (社)埼玉県不動産鑑定士協会 ▼共催 (社)日本不動産鑑定協会 ▼問い合わせ (社)埼玉県不動産鑑定士協会 ☎048-838-0483

遺言の日記念 相続問題相談会

▼日時 4月14日(土)午後1時～4時(受け付けは午後3時30分まで) ▼場所 埼玉弁護士会法律相談センター(さいたま市浦和区高砂4-2-1 浦和高砂パークハウス1階) ▼内容 遺言、相続に関する法律相談 ▼費用無料 ▼問い合わせ 同センター ☎048-710-5060

(財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ



産業文化会館
TEL556-6371
FAX556-6372



商工センター
TEL553-0510
FAX553-2021



古代蓮会館
TEL559-0770
FAX559-0784



グリーンアリーナ
TEL553-3377
FAX553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



千支シリーズ
古代蓮のタツさん
手作り紙ねん土細工講座

▼日時 3月18日(日)午後1時～3時(材料が無くなり次第終了) ▼場所 古代蓮会館 ▼協力 吉田初代さん(全国創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドール」) ▼参加費 250円(材料費1体分) ▼その他 別途入館料(大人400円、小人200円)が必要※障害者割引あり ▼申し込み 開催時間中随時受け付け



古代蓮の里
「春の感謝デー」

▼期日 3月17日(土)～20日(火)(19日(月)は休館日) ▼内容 ①古代蓮の里売店で100円均一の大売り出しを開催 ②古代蓮会館有料入館者にホットコーヒーとポップコーンを無料サービス ③古代蓮うどん店で食事をされた方に「お茶」を1本サービス



絵画クラブ 俊和会
「作品展」

▼日時 3月9日(金)～11日(日) 午前9時～午後5時(11日は午後4時まで) ▼場所 産業文化会館創作室 ▼内容 絵画クラブ俊和会会員の作品の展示 ▼入場無料



市民プール監視スタッフ

職種	勤務時間	募集人数・対象	時給	申し込み・問い合わせ
監視員および窓口受付	<p>【監視員】 月～金曜日(祝日を除く)の午前9時30分～午後6時30分のうち、4～8時間程度 ※週2～4日程度のローテーション勤務</p> <p>【窓口受付】 午後5時30分～9時30分 週2～3日程度のローテーション勤務</p>	<p>若干名 ※18歳以上60歳未満で泳げる方(25m程度) ※監視員経験者歓迎 ※監視員と窓口受付のどちらもできる方歓迎 ※試用期間(2カ月間)あり</p>	<p>800円 ※試用期間は760円</p>	<p>履歴書(写真貼付)を持参のうえ、3月25日(日)までに市民プール窓口。 ※選考方法は面接試験(3月下旬に実施予定) 市民プール(本丸3-5) ☎555-2455</p>

広告

行田市の誕生と発展

戦後の地方制度改革の中で、市制施行は都道府県が決定することとなり、その要件も緩和されました。忍町は市制施行が戦前からの大きな課題となっていたため、本格的にその準備を始め、昭和24年（1949）3月に「行田市設置上申書」を県に提出しました。その中で、新市の名称について、忍町を忍市としたうえで、名称を変更して行田市とし、新市名の理由を「足袋の行田の名は、全国的にあまりにも有名であるからもつとも適切有意義な名称としてこれを踏襲し、行田市とする」と記しています。このことから、町の基幹産業だった足袋産業が市名の由来となったことが分かります。同年5月3日、市制が施行され、行田市は県内6番目の市として新たなスタートを切りました。

昭和28年（1953）に町村合併促進法が施行されると、行田市も周辺の村との合併に向けて動き出しました。どの町村と合併するかを協議した結果、当初は隣接する北埼玉郡内の荒木村など9村と北足立郡の吹上町と小谷村を選定しました。こ

のうち、県の示した試案には北足立郡は含まれていなかったため、当面は北埼玉郡内の9村と協議を進めることとしました。そして昭和29年（1954）3月31日、県内の合併第一号として荒木村・須加村・北河原村との合併が行われ、昭和32年（1957）3月までに埼玉村・星宮村・太井村・下忍村・太田村との合併が行われました。このうち、星宮村・太井村・下忍村は一村全部ではなく、分村され合併となりました。



造営中の富士見工業団地（昭和41年）

昭和30年代に入ると、市の経済を支えていた足袋産業が衣服の洋装化に伴う需要の減退により、慢性的な不況に陥りました。国と県が実施した産地診断では、足袋産業から合成繊維を用いた被服産業への転換などが勧告されました。やがて、時代は高度経済成長期に入り、市でも工業団地の造成や、国鉄行田駅の誘致、行田市駅前土地区画整理事業、新市街地の開発など大規模事業を進めていきました。また、産業文化会館や図書館、市役所などの公共施設の建設も進み、現在ある市の姿の基礎が出来上がっていききました。

（※行田の歴史再発見は今回で終了です。）
（郷土博物館 鈴木紀三雄）

こせにちゃんが行く!

with フラベス

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこせにちゃん分かりやすく紹介します。

とね 利根サイクリングコース

利根川の岸边沿いにサイクリングロードがあるんだ! その名も「利根サイクリングコース」。

須加の「行田サイクリングセンター」で自転車を無料で貸し出しているから、気軽にサイクリングを楽しめるよ。春になると、菜の花が利根川の河川敷に咲いて、とてもきれいだから遊びにきてくださいね。

皆さんにとっておきの情報をお知らせするよ。利根川や江戸川沿いなどのサイクリングロードを利用すると、自転車で東京ディズニーリゾートまで行けるんだって。自信のある人はチャレンジしてみても、フラベスは無理をしちゃだめだよ。



今月の表紙

2月4日、行田八幡神社で節分祭が行われました。

東日本大震災からの復興を願う気持ちが高まったことから、福を招き邪気を払うこの行事が15年ぶりに復活。福を求め、子どもからお年寄りまで、多くの方が境内に足を運びました。「鬼は外。福は内」と威勢のいい掛け声のもと、年男・年女の方は、福豆をまいて多くの参加者に幸せを届けているようでした。

■市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。

■市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

■市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。

ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています